

北海道ファミリーハウス五周年

活動五周年を記念すると共に、ファミリーハウス運動に対する理解を深めてもらうため、ファミリーハウス関連書籍の寄贈を行いました。

■寄贈書籍

- ①「病院近くのわが家」
- ②「やさしい木の下で」

■寄贈先

医科系大学・医療系大学・福祉系大学・短大・医師会・看護学校・子育て支援センターなど約二百箇所あり。

この事業には、北海道労働金庫様から三十万円の助成金を頂きました。



ファミリーハウス関連書籍を寄贈

カルチャーナイトへ参加PR

三回目となるカルチャーナイトが、七月二十二日十七時三十分〜二十二時まで行われ、北海道ファミリーハウスもPRポスターを掲示する形で参加しました。

カルチャーナイトは、公共の文化施設や民間施設を夜間開放し、市民が地域の文化を楽しむことを目的に毎年開催されているもので、今年は札幌市以外に下川町や白老町、函館市でも開催されました。



カルチャーナイトでポスター掲示 (R)

「ボランティア愛らんど」で活動報告

八月二十七日〜二十八日「かでる2・7」において北海道社会福祉協議会が主催する「ボランティア・愛らんど」北海道2006」が開かれ、全道から社会福祉協議会関係者やボランティア団体が多数集まり、日頃の活動や課題について分科会毎に報告されました。

この中で、北海道ファミリーハウスは「勤労者とボランティア」をテーマとする分科会で活動状況を報告しました。



ボランティアについて話し合いました

寄付金・助成金・寄贈品

平成十七年度、北海道ファミリーハウスに寄せられた助成金、寄付金、寄贈は左記の通りです。(前号ご報告以降を掲載)

○寄付金

日本地建株式会社 様 一万円
札幌わかくさ幼稚園PTA 様 一万円
中村記念病院看護学校職員一同 様 一万二千元

○助成金

北海道労働金庫 様 三十万円
(財)ドナルド・マクドナルド・ハウス 様 二十万円
(財)札幌信用金庫社会福祉基金 様 五万円

○寄贈品

(株)味の素 様 食品詰め合わせ
(株)花王 様 洗剤

■皆様の善意に心から感謝申し上げます

皆様から頂戴しました寄付・寄贈品につきましては、ファミリーハウス運動の中で活用させて頂いております

ファミリーハウス運動をはじめ、五年が過ぎ、この間、利用者の皆様から感謝のお手紙やアンケートを通じて、ご意見などを頂戴しました。



■函館市 Kさん
新聞でファミリーハウスの存在を知り、娘の入院・手術で利用しました。入院費など出費が高くなる中、宿泊費が安く助かりました。管理人さんも親切にしてくださいました。嬉しく思いました。薬書では失礼かと思いましたがひと言をお礼をと思ひ、ペンをとりました。これからも頑張ってください。

■留萌市 Sさん
息子の入院でハウスのことを知り、入院費や交通費と出費が多く本当に助かりました。

■名寄市 Nさん
診察を受け、短期の利用で済みました。親切でとても気持ちよく帰宅しました。宿泊して看病したい人がいたら教えてくださいたいと思います。

利用者の皆様からお手紙をいただきました

この運動をまだ知らない人が沢山いると思います。多くの方に知らせてあげたいと思います。

■稚内市 Aさん

これからキャンペーンなども行い、幅広く地方の人たちへ知らせることを期待します。

私たちの町では知らない人が大勢いると思います。

■七飯町 Mさん

これまでも札幌で入院をしました。いつもホテルからの通いで費用が掛かり大変でした。新聞でファミリーハウスを知り利用することができました。これから宜しく願います。



皆様からのお手紙

プライバシーの関係からお名前は記載しておりません